

広報

No.177

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

令和4年11月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■https://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



6月15日に発生した落石の影響で、保之瀬地区のもみ尾根橋手前～親川バス停間が通行止めになっていた国道411号は、10月14日に全面通行可能となりました。規制解除の瞬間には、現場付近の沿道で「応援ありがとうございました」などと書かれたプラカードを掲げ、4カ月ぶりの車の往来を祝いました。

主なもくじ

村議会9月定例会	2	学校行事・保育所行事	6
令和3年度決算	3	新任紹介	8
国道411号復旧までのみちのり	4	お知らせ	10
丹波山村産の木の樽を使ったワインが完成	5	国道411号復旧記念イベント	
第5回 小さな村g7サミット in 新庄村	5	「よってかっせ～たばやま」開催	12

村議会

9月定例会

岡部岳志村長2期目

出馬表明、

令和3年度決算認定 を含め提出議案22件 を可決。

■一般質問

「国道411号通行止めの現状と復旧工事について」
質問者 守屋保志議員

「岡部村長の2期目の出馬に対する考え方について」 質問者 守屋旭議員
「村保有の建物・土地の利用状況や今後について」 質問者 広瀬直照議員

■契約

丹波山村新庁舎建設に伴う初度備品購入契約(その1)
新庁舎で使う机や本棚等の備品購入契約です。
15,765,420円(税込み)
で株式会社正直堂に決まりました。

■補正予算

令和4年度丹波山村一般会計補正予算(第2回)
令和4年度丹波山村国民健康保険特別会計補正予算(第2回)
令和4年度丹波山村簡易水道事業特別会計補正予算(第1回)
令和4年度丹波山村水源の里保健休養施設事業特別会計補正予算(第1回)
令和4年度丹波山村下水道事業特別会計補正予算(第2回)
令和4年度丹波山村有線テレビ放送施設事業特別会計補正予算(第1回)
令和4年度丹波山村介護保険特別会計補正予算(第1回)

■令和3年度決算の認定

一般会計歳入歳出決算
国民健康保険特別会計歳入歳出決算
簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
教育奨励資金特別会計歳入歳出決算
水源の里保健休養施設事業特別会計歳入歳出決算
特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
有線テレビ放送施設事業特別会計歳入歳出決算

■議員発議

加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書
提出者 白木昭一議員

■人事

▼丹波山村固定資産評価審査委員会委員の選任
小池文夫さんが引き続き選任されました。
▼丹波山村教育委員会委員の任命について
嶋崎まさ江さんが任命されました。

教育委員の紹介

村議会9月定例会において、嶋崎まさ江さんが教育委員に任命されました。
任期は、令和8年9月30日までの4年間です。



嶋崎 まさ江さん



令和3年度 決算

一般会計
決算

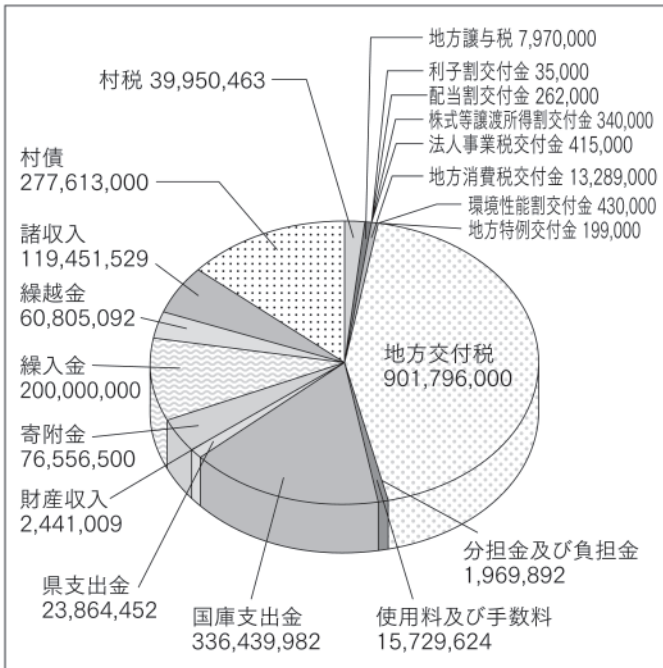
歳入 20億7,955万8千円

歳出 19億3,938万2千円

令和3年度の決算がまとまり、決算監査を経て9月定例村議会に提出され認定されました。

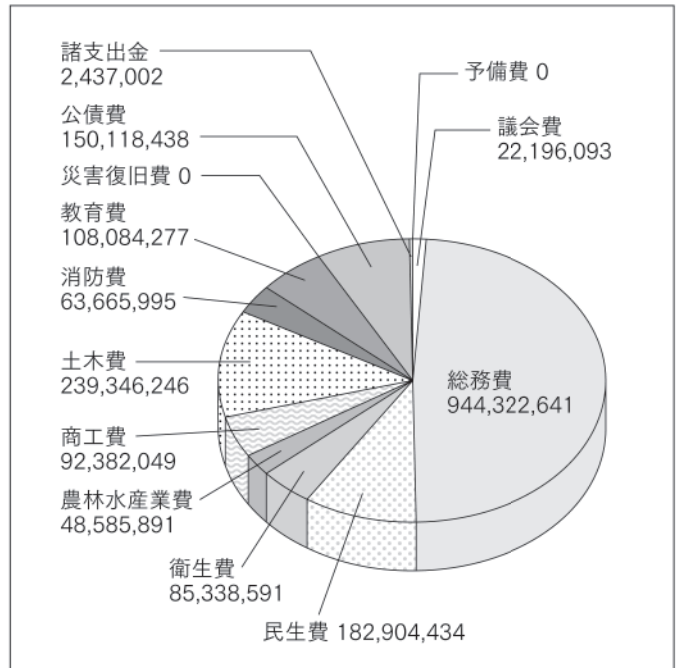
■一般会計歳入決算の内訳

(単位：円)



■一般会計歳出決算の内訳

(単位：円)



■令和3年度特別会計決算概要

(単位：円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業勘定	123,948,123	112,408,229
国民健康保険直診勘定	76,777,109	75,298,132
簡易水道事業	33,859,408	31,035,014
教育奨励資金	2,990,369	300,000
水源の里保健休養施設事業	15,674,006	13,302,476
特定環境保全公共下水道事業	146,606,201	141,473,139
有線テレビ放送施設事業	6,254,049	6,139,493
介護保険	141,591,148	110,711,681
温泉事業	63,222,073	62,915,857
介護サービス事業	686,118	0
後期高齢者医療	11,688,339	8,162,055
合計	623,296,943	561,746,076

主な歳出

庁舎建設費	2億1,381万円
テレワーク交付金事業(交流センター)	1億1,237万円
地方創生事業	2億4,085万円
国保直診繰出し金	2,300万円
社会福祉協議会事業費	1,957万円
簡易水道繰出し金	2,900万円
新型コロナワクチン接種体制確保事業	1,254万円
定住促進住宅建設費	8,147万円
温泉会計繰出し金	6,300万円
下水道繰出し金	1億3,600万円
常備消防運営費	4,980万円
起債元利償還	1億5,011万円

国道411号通行止め寄附金報告

国道411号 復旧までのみちのり

6月15日	午前8時半頃丹波山村保之瀬地区の国道411号で落石が発生 もみ尾根橋手前～親川バス停間が全面通行止めとなり、西東京バスが鴨沢西バス停までの折り返し運転に
7月8日	ふるさと納税の制度を活用したクラウドファンディングで、寄附の受付を開始
7月9日	迂回路（今川峠）を走る臨時のアクセスバスの運行を開始（土日祝日1日3本）
7月15日	山梨県知事が臨時会見で、国道411号の通行止めについて「10月末頃片側交互通行を目指す」と発表
7月20日	クラウドファンディングへの寄附額が目標の100万円に到達
7月25日	山梨県知事へ国道411号の早期開通及び県道上野原丹波山線の整備促進に関する陳情書を提出 臨時アクセスバス、平日運行を開始（1日3本、8月19日まで）
7月29日	クラウドファンディングで集まった寄附金から、村内の28事業者へ見舞金として3万円を支給
8月11日	西東京バスが折り返し地点を鴨沢西から「お祭り」バス停へ変更し、通行止め解除までの期間限定で「お祭り行き」バスを運行、車両に「がんばれ丹波山村」のメッセージを表示
8月12日	募金箱を村内の飲食店などに設置
8月18日	国土交通省道路局長へ国道早期復旧に関する要望書を提出
10月6日	クラウドファンディング寄附受付終了、 合計寄附額は232万7,500円
10月11日	通行止めを10月14日午前11時に解除すると県が発表
10月14日	4カ月ぶりに全面規制解除

タバスキーは地球から何億光年も離れた惑星で生まれました。ある日、憧れの地球旅行に向かったタバスキーは、富士山上空で迷ってしまい、丹波山村に不時着したところを村人に助けられました。丹波山村の人と自然が大好きになったタバスキーは、村に住み着くことになったのです。

知っていましたか？ タバスキー誕生秘話

丹波山村の公式マスコットキャラクター「タバスキー」が10月で25歳になりました。丹波山の「丹」の字をモチーフにしたUFOのような形から、「アダムスキー型」にもかけ、さらに「丹波山が好き」という思いも加わり、「タバスキー」と名付けられて誕生したのは平成9年のこと。ご当地キャラの中ではかなりの大御所です。これからも丹波山村のPR役として活躍してね！

タバスキー

25歳になりました



丹波山村産の木の樽を使った ワインが完成

ふるさと納税 返礼品として わずか6日で完売



丹波山村産のミズナラの木で作った樽で熟成した白ワイン「2021丹波山ワインシャルドネ」が完成しました。山梨県は国内有数のワインの産地として知られていますが、ワインを熟成させる樽は、アメリカやヨーロッパ産の木でできた輸入品が使われています。

木を伐採するところから始める樽づくりは国内にほとんど例がなく、不確定要素が多いことから、発案当初は実現の可能性に疑問を唱える声も聞かれました。しかし、

関連する事業者等へ地道に問い合わせを続けた結果、さまざまな困難が伴いながらも、伐採、加工、組上げ、ワイン熟成の工程において協力者を得られ、村の事業として正式に認められました。予算がつくまで実に2年以上の時間がかかりました。

丹波山村の山から切り出したミズナラの木を、製材と加工は富山県と岐阜県の業者に、樽の組み立ては京都府の会社に依頼。丹波山村の涼しい気候で育ったミズナラは木目が詰まっっていて、樽材に適していることが分かりました。その樽で、2021年に奥野田葡萄酒醸造株式会社（甲州市）が自社農園で収穫した、シャルドネ種のブドウ100%でできた白ワインを熟成させました。

このワインをふるさと納税の返礼品として10月1日から取り扱いは始めたところ、受け付け開始から6日という短期間で予定数の100本が完売しました。現在は、道の駅たばやまの農林産物直売所で販売しています。また、第2弾として、「丹波山ワイン甲州」のリリースを近く予定しています。

第5回 小さな村g7サミット

10月21日～23日に小さな村g7サミットが岡山県新庄村で開催されました。7つの村から約70名が参加し、テーマである「今後村を担う主体的に活動する人財の育成」について事例発表やグループディスカッションを行いました。



in 新庄村



また、首長会議では本サミットの開催テーマについて、村長同士で議論がなされ、7つの村が「人財の育成」をもに進めていくことを共同宣言しました。



9月10日

学校行事

9月10日、丹波小中運動会が行われました。当日は天候に恵まれ、保育所・小学校・中学校の児童・生徒が協力して生き生きと演技・競技を実施しました。小中学生合同での獅子舞では、中学生が篠笛に挑戦し、昨年よりも磨きをかけた獅子舞を披露しました。結果は赤組白組同点の白熱した運動会となりました。

丹波小中運動会



さつまいも収穫



10月20日、成畑にある保育所の畑でさつまいも掘りを体験しました。

さつまいもの周りの土を丁寧に掘りながらおおきなさつま芋やちいさなかわいいさつま芋をたくさんとることができました。

焼き芋や保育所でのおやつ、お家に持ち帰りたべようと思います。

保育所行事



10月20日



丹波中学校清流祭

9月10日



9月10日、清流祭が行われました。今回は清流祭スローガン「Next Stage」のもと、「一人ひとりが課題を克服し、次のステージへ進むことが、個性を生かし、一人ひとりが主人公となることにつながる」ことを目標にしました。

生徒の発表は、全校音楽の合唱・合奏、ソーラン節、各学年発表に個性を生かした取り組みをしました。全員が精一杯の活動を行い、全力で突き進む姿を見せてくれました。



新庁舎建設中

来年4月からの運用開始に向けて進めている新庁舎建設工事ですが、最も印象的な屋根の取付けがほぼ完了し、庁舎の全貌が見えてきました。窓も大きく開放的な庁舎となります。新庁舎完成後は、多くの村民の皆様に見に来ていただければと思います。



認知症予防 10 か条

- 第1条 塩分と 脂肪を控えて バランスよい食事
- 第2条 歩こうよ 手足を動かし 脳刺激
- 第3条 深酒と タバコをやめれば 病なし
- 第4条 生活習慣病 肥満に血压 早めの一手
- 第5条 転倒に気をつけよう 頭の打撲 引き金に
- 第6条 好奇心 前向き人生 いつまでも
- 第7条 考えて まとめて表現 よい習慣
- 第8条 こまやかな 気配り欠かさず おつきあい
- 第9条 老け込むな おしゃれ心を 忘れずに
- 第10条 くよくよと 考え込まず ため込まず

(出典：公益財団法人 認知症予防財団)

認知症には、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症等があります。

原因がまだはっきり分らない認知症もあります。しかし、生活習慣が大きく影響していることが分かっています。生活習慣に注意し、実践することで認知症を予防していきましょう。



認知症予防には、食生活、運動習慣、社会参加を意識し生活して行くことが重要なことです。

新任紹介

丹波山村保育所



こくぶん あけみ
國分 朱美

地域おこし協力隊



つねやま しょうご
常山 正吾

年度途中での採用になりましたので、まだまだ子供たちの方が先輩で毎日バタバタ過ごす毎日です。

自然豊かでのんびりした丹波山村での暮らしの中で、子供たちとのびのび過ごす日々。

縁もゆかりもない村に飛び込んできた私を優しく迎え入れてくれた皆様方に感謝しています。

元気で力強く生きる子供たちとともに丹波山村の生活を楽しんでいきたいと思っています。これからも頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願います。



東京での30年のサラリーマン生活を経て地域おこし協力隊に参加させていただきました。以前から奥多摩、雲取山周辺を登山やトレイルランニングで訪れており、出身地(新潟県魚沼市)と同じく自然に囲まれた丹波山村に興味を持ちました。

村内をやたらと走り回るかもしれませんが、不審者扱いせず、どうぞ温かい目で見てください！



玉ねぎスープ

材 料 (4人分)

- 玉ねぎ：中4個
- ベーコン：2枚
- コンソメ：小さじ2
- 水：600ml
- 油：大さじ1
- こしょう：少々
- パセリ：少々



9回目の今回は、玉ねぎ1個を使った「玉ねぎスープ」です。

玉ねぎの甘味を味わうことができる1品で、電子レンジで加熱することで、短時間で中まで火が通り、とろとろの玉ねぎになります。

寒い日が続いています。温かなスープを飲んで寒さに負けず、元気に過ごしていただく為に考えました。

作り方

- ① 玉ねぎは皮をむいて上と下を切り落とす。
- ② ラップに包み電子レンジ600ワットで5分加熱する。(玉ねぎの大きさに合わせて加熱時間を調整してください。)
- ③ ベーコンを5mm幅に切る。
- ④ 鍋に油を熱し、ベーコンを炒める。コンソメ、水を入れてひと煮立ちさせ、玉ねぎを入れて、5分程度煮る。
- ⑤ こしょうをかけ、器に盛ったらパセリをかける。

健康 コラム

お酒は「ほどほど」に！



お酒は「ほどほどが良い」と言われていますが、「ほどほど」っていったいどの位の量のことかわかりますか？

お酒の適量を知る為に今回、お酒の単位について紹介をさせていただきます。

● 食べ物の単位→カロリー

● お酒の単位→ドリンク

(純アルコール10g：1ドリンク)

アルコールの影響は、飲んだお酒の量ではなく、純アルコール量がどれくらい含まれているかが基準になります。

(例) ビール500ml×アルコール濃度(5%=0.05)×比重0.8=20g
 ビール500mlには、20gの純アルコールが含まれていることになり、ビール500mlは2ドリンクになります。

ドリンク換算表

日本酒(15%)	1合	2ドリンク
ウイスキー(40%)	ダブル 1杯	2ドリンク
ビール(5%)	中瓶 1本 (500ml)	2ドリンク
缶チューハイ(7%)	1缶 (350ml)	2ドリンク
焼酎(25%)	1合	3.5ドリンク
ワイン(12%)	グラス 1杯	1ドリンク

お酒は「ほどほど」にして、健康管理に気をつけましょう！

お知らせ Information

山梨県内の最低賃金改正について

山梨県最低賃金は、令和4年10月20日から時間額898円に改正されています。

前回山梨県最低賃金から32円引き上げられました。

▼詳しくは

山梨県労働局

☎055-2225-2854

又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

放送大学4月入学生募集

放送大学はBS放送やインターネットで学べる通信制の大学です。幅広い授業科目が1科目から学べます。

▼出願期間

第1回 2月28日(火)まで

第2回 3月14日(火)まで

▼資料を無料で差し上げています。

▼資料請求・お問い合わせ

放送大学山梨学習センター

☎055-251-2238

商工会職員募集

商工会は、地域商工業者や創業者の経営や販路開拓などを支援している地域総合経済団体です。

▼募集職種

経営支援員

▼勤務地

県内の商工会(23か所)又は山梨県商工会連合会

採用予定人員

若干名

▼受験資格

山梨県商工会連合会のホームページをご確認ください

▼採用予定日

令和5年4月1日付

▼募集期日

令和4年12月20日(火)まで

▼申込み・お問い合わせ

山梨県商工会連合会 総務課

☎055-235-2115



消費税のインボイス制度説明会のご案内

令和5年10月1日から消費税の適格請求書等保存方式(いわゆる「インボイス制度」)が導入され、事業者の方の消費税の申告において、仕入れや経費の支払いの際に仕入れ先等に支払った消費税を控除するために、原則として仕入れ先等が発行した適格請求書(インボイス)を保存することが必要となります。

適格請求書(インボイス)を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この適格請求書発行事業者になるためには、登録申請書を提出し登録を受ける必要があります。令和5年10月1日からインボイスを

発行するためには、原則として令和5年3月31日までに、納税地を所轄する税務署長に登録申請書を提出する必要があります。

大月税務署では、インボイス制度の基本的な仕組みについて、説明会を随時開催しています。発行事業者の登録を検討されている事業者の方は是非ご参加ください。

また、インボイス制度についてお知りになりたい方は、国税庁HPのインボイス制度特設サイトをご覧ください。



▲説明会に関する情報



▲インボイス制度特設サイト

緊急通報システム(ふれあいペンダント)の利用について

村では高齢者の皆様に安心して生活を送っていただくための事業として、ふれあいペンダントの貸出をしています。これを利用することにより、緊急時にボタン操作1つで、支援センターへ通報することが可能となります。

是非この機会にご利用してみたいかがでしょうか。

なお、設置費用・通話料は無料となっています。(利用に伴う電気料は除きます。)

丹波百景写真展のお知らせ

今年も「丹波百景写真展」を開催いたします。
 会場では「第32回丹波百景フォトコンテスト」の応募
 作品を展示しています。
 入場は無料ですので、皆様のご来場をお待ちして
 おります。

会場では、2023年丹波百景カレ
 ンダーの販売、観光パンフレット
 の配布等も行います。

ご来場の皆様へのお願い

日時 令和4年11月29日(火)～12月1日(木)
 午前10時～午後6時

場所 八王子オクトーレ 学園都市センター
 第1ギャラリーホール
 東京都八王子市旭町9番1号
 八王子スクエアビル11階

- ご来場の際は、マスク着用のご協力をお願いいたします。
- 37.5℃以上の発熱やせき・くしゃみなど体調のすぐれないお客様におかれましては、ご来場をお控えいただくよう重ねてお願い申し上げます。
- 会場スタッフもマスクを着用させていただきますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

18歳、19歳にも！

裁判員制度

～まもなく名簿記載通知を発送します！～

☆ 裁判員候補者名簿記載通知と調査票について

令和5年裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬頃、名簿記載通知と調査票をお送りします。今回から、令和4年9月時点で18歳、19歳の方も裁判員候補者に含まれます！

名簿記載通知は、来年2月頃からの約1年間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。

この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

調査票は、裁判員候補者の方の事情を早期に把握し、調査票のご回答の内容により、1年を通じて辞退が認められる場合等には裁判所にお越しいただくことのないようにして裁判員候補者の方々のご負担を軽減するためのものです。

お尋ねする項目に当てはまらない方は、返送していただく必要はありません。

裁判員裁判を実施するにあたっては、裁判員候補者の皆さまに安心して参加いただけるよう、各地方裁判所において、「三つの密」を避けるなどの様々な新型コロナウイルス感染症対策を行っています。皆さまの積極的なご参加をお願いします。

裁判員制度の詳しい情報はこちらへどうぞ

裁判員制度ウェブサイト <https://www.saibanin.courts.go.jp/>

裁判員制度広報キャラクター
 さいニヤン



<名簿記載通知の発送用封筒(サンプル)>

辞退の申出ができる時期に制限はありません。

この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票や裁判所で行われる選任手続の際に辞退を申し出ていただくことも可能です。



国道411号復旧記念イベント

「よってかっせ～たばやま」開催

落石により通行止めとなっていた国道411号が4カ月ぶりに開通したことを祝い、記念イベント「よってかっせ～たばやま」を11月3日に開催しました。村内全域を会場に、さまざまな催しや特典を用意し、通行止めの間も丹波山村を応援してくれたことに感謝を込めて来村客を迎えました。道の駅たばやまでは、農産物の直売会や双鴨のライブ、お楽しみ抽選を行いました。また、村のマスコットキャラクター「タバスキー」も各地区を回りました。

